

「望月愛子さんによる 絵手紙体験講座」



平成 29 年 3 月 27 日(月)、絵手紙体験講座を開催しました！

講師は日本絵手紙教会公認講師の望月愛子さんです。



りんかく線や字をかく筆の持ち方と線の練習からスタートです。
筆のてっぺんを持って、ゆっくりと線を引きます。
集中力を出すために、あえて慣れていない筆の持ち方をするそうです。



思い通りの線にならなくても「ヘタがいい。ヘタの良さがあるのが絵手紙」。
絵手紙は初めてという参加者がほとんどでしたが、
「絵手紙には失敗という考え方がない」と聞いて、緊張がほぐれた方もいたようです。



さあ、いよいよ絵手紙です！自分の目で見てイチゴとピーマンをかきます。
りんかく線をかいてから別の筆で色をつけますが、
彩色は手早く、はみだすぐらいがいきいきとした作品になるそうです。



ことばを入れて、印代わりの朱色の一文字を入れたら完成です。
贈る相手を思いながら手書きでかく絵手紙は
心の動きが筆のふるえとなり、そのまま紙に伝わります。



最後にみなさんの作品の鑑賞会をしました。
それぞれに味わいのある絵手紙に、笑顔がこぼれます。



みなさま、ご参加ありがとうございました。
池田市立図書館には絵手紙に関する本や
参考になる本が多数ありますので
ぜひご活用ください。